

四 一二 受信〇〇三二五 譯了〇六四八 電〇六五一二 作 概
譯始〇〇四一五

緊 急

三 三 概



● 三三根戰鬥概報着信處所
● 夕バ才第一、第二各航空基地

機密第一〇二三一七番電 一分ノ二

三十三特根戰鬥概報第一〇號

三日御崎陣地正面ノ敵ハ砲爆撃ノ掩護下陣地ヲ強化シツツア心模様ニテ

積極的攻撃ヲ認メザルモノ〇五〇ヨリ一五四〇迄B-II二四 十八機。

P-I四七八、四發一、P-I三八 六機、四發爆撃機三機計五十一機

初メテ日ノ丸山地區ヲ銃爆撃ス

戰果ハ後報。

（電信課註）

本電二分ノ一未着

通七三八六

呂B一七八五五RO）三二通

小原（金 森

昭和二十一年四月拾壹日

緊急

四 一 一 受信一九一六 譯了二二四〇 電〇六三七〇 作 統

昭和十四年四月拾貳日



三三根戰團機報着信處所

三三、二三三、二六各機機

機密第一一〇七〇二番電

三二警備部隊戰團機報第九六號(四月十日)

一、夕バオ方面〇七五〇一〇八三〇P 四機第一第二飛行場附

近銃機撃一〇一五P 一三八 一機一五五〇一 一六二五P 四〇一

四機パナカン タロモ カリナン附近及第一飛行場銃機撃 戦果被

害ナシ

二、カガヤン方面(四月九日)〇七一五B 一機偵察〇七三〇P

一三八 二機カガヤン西及南飛行場銃機撃〇七〇〇一 タゴア

三、サランガニ方面(四月九日)〇七〇四B 一機二五 二機〇八一〇

八四〇P 四〇一 四機一一四二P 一三八 三機來襲飛行場周邊銃

機撃其ノ他B 一四北西行 被害 航空隊指揮所及第二兵舎焼失

四、サンボンアガ及ホロボンガ才方面通信村絶状況不明。

通七一六二 呂一ラ十八(一五七一)〇〇〇(三二番 新倉(猪 狩)

3108

ノ

四 一一 受信二〇三五六
 譯了二二四三 電〇六三八五 作 機〇

三一通第五分遣隊

情報着信艦所

機密第一一一一五四七番電



發 南西方面艦隊參謀長

十一日〇九〇〇

六リンガエン艦船狀況 輸送船十六油糧船二大型上陸用舟艇六小型舟

艇三二驅逐艦一 飛三三驅逐艦一 輸送船十六油糧船二大型上陸用舟艇六小型舟

ニサンフアピアン飛行場霧ノ爲狀況不明ナルモ昨日ト大霧ナキ模様ナ

リ(大型機七ー小型機一五〇) 雲量三 雲高三〇〇〇米 北東ノ風ニ

三リンガエン上空天候特層雲 雲量三 雲高三〇〇〇米 北東ノ風ニ

テ薄霧アリ。

四七二二〇 風一Bラ十八 (四五七三、五八〇) 高二枚

伊藤(積) 終

昭和廿年四月拾貳日

昭和廿年四月拾貳日

四 一 二

受信 ○○九三五

開丁 一一三〇

電自 ○○六六四四

作 概

緊 無

三 一 通 五 分 道 隊

作

南西方面部隊戦闘概報着信艦所

機密第一一一一九二三番電 四分、六二三、四

ルソン島戦況第一二號(四月十一日)

「カムラン」南地區

「バイ」「サンパフロ」「カラウアン」「サンホセ」方面ニ於テ激

戦中七日敵ノ一部ハ藤兵團司令部「マレノンヨ」(前面ノ陣地ニ

近迫シ來レルヲ擊退セリ

三「マニラ」東方據點

六日朝來レユラシ及五訓山ニ對シ熾烈ナル砲撃ノ下ニ攻撃シ來レル

モ我ハ砲撃ニ依リ擊退ス八日「ラクナ」湖北岸地區竝「シニロン」

通七四二六 七四二七
七四三三 七四五四

呂一〇ヲ十八

(四七四二、五五〇〇)

五五〇〇

富永(松山)

(1)

方面ニ先進ヲ企圖シテ、敵ニ海軍部隊ノ「少クモ一ヶ大隊」ヲ以テ
 「レイバン」ハ「シニロアン」北西約二〇軒以東「サクサニ」一「ブ
 ロスバン」東南七軒ニ亘リ河谷ニ配備ス
 三、「バミヤオ」正面「ガリア」方面著變ナキモ該方面ヨリスル「バ
 ニイ」方面砲撃漸次活潑化ス「ナギリアン」道七日午後「バラライ
 」南方三軒附近ニ約二〇〇ノ敵進出セルモノノ如ク其ノ他著變ナシ
 四、「サクラサク」峠附近配備ノ敵ハ依然執拗ニシテ特ニ「秋」方面ニ
 強力部隊ヲ増加「秋」陣地ニ對シ七日有力敵突入遂ニ同陣地ヲ奪回
 セラル我ガ方砲彈ノ缺乏重火器ノ破損等續出セルモ肉彈攻撃續行中
 「パレテ」正面異狀ナシ。

3218

四 一二 受信〇〇九三四〇 譯了一一三五 電〇六六二五 作 概



三二根戰團概報着信艦所
二二、二三、二六各根

機密第一一二一三五番電

三二警備部隊戰團概報第九七號(四月十一日)

ダバオ方面〇八〇〇 一〇八四八P四U四機「デゴス」「サンタク
ロース」「ダリヤオン」方面銃撃〇九四五一一三一九P一三八
一機B一二五 三機偵察B一二四 二五機「ラブイ」(マンドツク
西方三軒) 陸軍陣地銃撃海軍被害ナシ陸軍戦死一三重傷四輕傷九
一四四五ダダラス一機南下

通七三四五 呂一Bラ十八(七八五五)三十二通

廣田(渡瀬)

昭和廿年四月拾貳日

ell

緊急

四

一五四 受信二二〇〇五六

譯了〇三三五

電〇八一一二

作概

昭和廿年四月拾六日

共

符



五基地航空部隊・三三根ト

機密第一二二二二一番電

三分ノ二

二中隊三中隊陣地ヲ敵手ニ委ス

三敵情

(イ) 敵ハ戰車自走砲ヲ主幹トスル兵力ヲ以テ陣地ヲ推進強化シツツ砲爆撃

ニ依リ後方陣地ノ破壊人心擾亂ニ努メ且反戰投降シテヲ數回散布セリ

飛行場海岸寄りニ野砲高角砲陣地十數門ヲ設置セリ八日迄ニハ敵海軍

部隊方面ノ攻撃ハ主トシテ中非空部隊正面ニ向ケラレアリタリ

(ロ) 敵ハ我ヲ飛行場ヲ使用シ給メ各種機ノ發着ヲ認ム殘敵夜軍ノ情況在中

非空部隊ハ敵晝間砲爆撃下ノ猛烈ナル推進ニ依リ本陣地ノ三分ノ一ヲ

敵ニ委スルニ至リ致度夜間ヲ奪還ヲセシモ成功セズ陣地ヲ構築對峙

通九二〇二 呂一Bヲ十八(三七八二、五KC)五FGB放 原(松井)

中士氣極メテ旺盛ニシテ目下斬込^ハ（三名一組累計一〇〇組）及狙撃開
 始戰果擴充中ナリ
 〔電信課註 本電三分ノ一三未着〕

35 kg

作戰緊急

四一三

受信一八三〇〇

了一九〇〇

電〇七四三八

作 概



第三南遣艦隊戰艦報告信艦所

機密第一二二二一二番電

三

五

警

一 敵ハ昨日ヨリ當陣地周邊ニ野山砲連撃砲陣地ヲ構築ノ後猛射ヲナシ

第一線陣地各所ニ侵入ヲ企ルモ其ノ都度之ヲ撃退セリ

我方各所ニ遊撃隊ヲ派シ敵ヲシテ惑亂困ビセシメツツアリ

二 昨夜斬込隊戦果人員殺傷三〇名以上野山砲二門破壊我方一戦死未

歸還二名

三 本日ノ戦果敵殺傷五〇名以上追撃砲一發擲物發集撃場一炎上被害戰

死四戰傷六

昭和廿年四月拾四日

32 kg

四 一一三 受信二二三二八 譯了〇一三〇 電〇七〇一二 作 概

緊急



三〇特根戰團概報着信所
第二二、二三、二六各根各

機密第一二二二一七番電

三二警備部隊戰團概報第九九號(四月十二日)其ノ二

ダハオ方面

一一二〇〇ヨロ一三一〇迄B1二四 一八機本島西方ヨリ侵入偵察

後東方ホ去ル

一四三〇四四機ヨリヤオン飛行場銃撃附近海中投弾六發

二戰果被害ナシ

三戰團概報第九八號ノ戰果ヲ四四一機墜下改ム。

通七九四八 呂二〇八九八五五KC(三二通) 長谷川(吉 田)

昭和廿年四月拾參日

33 a3f

ノ

四一四 始信 〇二一九 〇四五五 〇七六三三 〇七六三三 作 録

緊急

三十三根



三十三根戦國報着信艦所
第五基地航空部各IV・X・Y各第一、第二各航空基地

密第一三〇一三〇番電 二分ノ三

三十三根戦國報第一二號(十二日)

セブ島

艦船状況 セブ棧橋横附中輸送船八 掃海艇一 南口ヨリタリサ

イ間大小艦艇五四

三陸上方面

(1) 目視シ得タル敵兵力戦車M四・四 M七 一 野砲二六

高角砲七 歩兵約七五〇

通八三四三・八六四九 邑一Bラ十八(一〇二六五) 半澤 長谷川(小川)

昭和廿四年四月拾四日

(ロ) 敵ノ砲撃ハ甚烈ニシテ野砲高角砲ノ出現多キハ注目ニ値ス

(ハ) 陣地正面ノ敵ハ戦車二及歩兵約四〇〇ヲ以テ進軍ヲ企テタルモ

退セリ

(ニ) 左翼方面戦車一歩兵約二〇〇ヲ以テ尋ラ陣地掃察中ノ敵ニ對シ迫

撃砲ノ猛射ヲ加ヘ多クノ損害ヲ與ヘタリ

(ホ) 陸軍方面

「富士」地區ニ 右方ヲ以テ砲約三〇ヲ有スルニ〇〇ノ敵占據

中

三一〇一五ヨリ一八〇〇迄F四U四〇P一三八 八三一二五 一八一

二四一八概測五F六F一 五四系製陣地一掃就燃

四 戦果 被害調査中

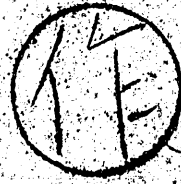
五 其ノ他敵ハ前線ニ於ケル彈藥運搬ニ比人ノ婦女子ヲ使中ナリ。

(二)

四 一七

受信一七五四六 了〇〇〇〇 電〇九九一六 作 概

緊 無 共 符



- 三三特根戰團概報着信艦所
- 五基地航空部隊△、タバオ二、一各航空基地

機密第一三二三一七番電 二分ノ二

三三特根戰團概報

二 逐次増強進撃ノ速度大ニシテ同地區ノ大半ヲ敵手ニ委マルノ已ムナキニ至レリ

三 〇七三〇ヨリ一八〇〇迄四〇二九八一二四二八一三五 一観測機

三 計三五來襲主トシテ陣地後方地帯ヲ餘撃

四 戦果 被害無シ

一 電信課註 本電二分ノ一未着

通一〇九八八 呂一ヨラ十八(一一三四七、五KC) 五FGB放

昭和廿年四月拾八日

高橋(松山)

四 一四 受信二〇三〇一〇 譯了〇二〇〇 電〇八〇五九 作 概

昭和廿年四月拾六日

緊急

● 五基地航空部隊戦闘概報着信艦所 ● 夕バ才第一航線基地



機密第一四一四三八番電

五三A B 戦闘概報 (四月十四日)

レイテ湾内偵察ノ零戦一機〇五四五テルモンテ發進〇七二〇バレンシヤ着

ニレイテ湾内敵ハ上空哨戒中ニシテ編隊機ト三同遭遇妨害ヲ受ケタル爲湾内艦艇ヲ偵察シ得メ

三 スリガオ二七〇度三〇遯驅逐艦四中型輸送船二〇小型輸送船二〇其ノ他三六隻針路概ネ一〇度ヲ認メタル外敵ヲ見メ

四 レイテ湾天候曇雲量八雲高五〇〇視界八哩處々スコール上空隙間ア

通九二三一 呂一Bラ十八 (三七八二五K) 五 F G B 富田 (榛 澤)

四一五

受信〇〇五五五七
譯始〇六五五五

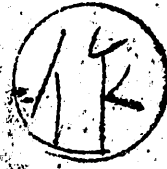
譯了〇九五〇

電自〇〇八二六六
至〇〇八二六九

作概〇

昭和廿年四月拾六日

緊急



菲島部隊・三三警備隊・アバリ航空基地・バニンボン通信基地
北非航空隊・南非航空隊

大海參一部・聯合艦隊口・一〇方面艦隊口

機密第一〇一六四二番電 随分ノ一二三三四

發 南西方面艦隊參謀長

北島方面尙武ノ敵情判斷ニ依ル參考

一、敵シ企圖

(1) シソン方面敵ハ現ニ實施シツツアル各據點ニ對スル攻撃ヲ更ニ強

化シ雨期以前ニ「カガヤン」河谷侵入及「バキオ」取得ヲ企圖シ

テノ攻勢ノ三方向ハ「サラダグ」峠及「バキオ」四方ニ在リト

九九九
三三三
二七六

一〇一八

一〇一八

小森、坂本、日野原、明比

(一)

判セラル尙「アパリ」或ハ「ハラナン」ニ「上陸空襲部隊ノ使用ニ對シ決定シタリ」マニラ「重要據點ニ對シテハ我々東方山地ニ完封シ無力化セント企圖セリ」

(ロ) 比島全域ニ對シテハ更ニ各要衝ヲ獲得シテ政治的經濟的復興

ニ「ダバオ」「ミンタナオ」中北部ノ攻略ニ對シテハ嚴戒ヲ要

ニルンニ於ケル敵兵力配備「バキオ」正面第三三師團兼幹一箇師

團強マニラ方面第六第四三師團騎兵第六〇三師團他二ヶ師團計約

四ヶ師團「ラグナ」湖南西ハ第三四師團兼幹約三ヶ師團クラ一

ク正面詳細不明レガスピ「正面約五〇〇〇名軍總ハ一乃至二ヶ

師團

三在「イテ島」第一二軍團（第七七第九六第一一第七師團）ヲ南極

諸島方面ニ進出セル外比島地區以外ヘノ兵力轉用ハ未ダ實施シア

ラザルガ如シ

四敵ノ比島ヨリ他方面ヘノ兵力轉用ヲ拘束スル爲憲來月ヨリ嚴切ナ

ル攻撃ヲ續行スルノ要アリト認ム。
（東通註 本電觀字彙メテ多シ）

人

四一五 受信一〇一八 譯始一一四七 譯了一二五九 電〇八七二四 作 概

緊急



三十二根戰圖概報着信艦所
二十二、二十三、二十六各根P

機第一四二〇三八番電 二分ノ二

三十二KB 戰圖概報第二號 (四月十四日)

一「夕バオ」方面〇八四四一〇八五五P 四第一第二各航空基地海

岸椰子林銃撃〇八四四一三〇四B 一二四延六六來襲「マンドク」

道路一「軒」一地點一〇一一地點八一一地點 (夕バオ基點附近一

帶) 及市内一部爆撃戰果ナシ被害戰死三重傷四輕傷五車輻九及資材

若干損失〇九〇〇・一一五八各PB M一機南東ヨリ侵入夕バオ灣上

空旋回後南東ニ去ル一二四三一三三五P 四U一機PI三八一機

通九四〇〇 呂一Bラ十八 (一五七一〇C) 三二通 (1)

片山 (庭 田)

昭和十年四月拾六日

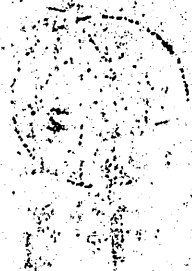
砲撃後南西ニ去ル

ニカガヤン方面三月二十一日ヨリサヤン(カガヤン東北三三港)ニ至リ

砲逐艦四隻艦砲射撃後上陸用舟十數隻ヲ以テ上陸セリ(陸軍情報)。

一電信課註 本電二分ノ一未着

八月四日



ノ

四一五 受信一〇九三二 譯了一二三〇 電〇八七一六 作機

緊急 五FGH戰國樞報着信處所 夕バ才第一航空基地



機密第十四二二一五番電 五分ノ一

H三AB戰國樞報(四月十四日)

六零戰レイテ偵察速報

三〇八一〇一〇八三〇F四U四機各基地銃爆機〇八二五一〇四五B一二

四三六B一二五P一三八各一機一二〇〇一三〇〇B一二四二〇P

BY一機マンドツク南東五軒一八軒(ラバンダイ)附近爆機一三三五F

四U三機第一基地附近銃爆機

三サランガニ基地(十三日)一六二〇一六三七F四U延八機舊航空隊附

近及海岸銃爆機

九三三八七 呂二Bラ一八(一一三四七五)一五FGH原菅原(小)

昭和廿年四月拾六日

四 被害航空隊關係トラツク一使用不能一小破（修理可能）

五 日一二四ハ全部モロタイ基地ヨリ發進セルモノニシテ最近空襲狀況並ニ

モロタイ艦船碇泊狀況等ヨリ見テ各方面敵攻撃部隊來攻ノ期近キニアリ

ト判斷セラル。

一 電信課註 本報五分ノ二以下未着

32y

人

緊急

四一七 受信 一四四六 譯了 一五五五 電〇九六四六 作 概〇

停

テゴス、サランガ各航空基地

第三十一通第五分遣隊

機密第一三〇八三三番電

發 三二警備部隊指揮官

宛 テゴス警備 隊指揮官 サランガニ警備隊指揮官

通報 三二P參謀長

最近「心口タイ」方面ノ艦船ノ動靜並ニ數日來「ダバオ」地區ニ對スル敵機ノ本格的暴撃及偵察等ニ鑑ミ敵近クニ迫リツツアルヲ覺エ即時準備並ニ警戒ニ遺憾ナキヲ要ス特ニ事前ノ被害局限處理ニ最善ノ努力ヲ爲セ。

通一〇九三〇 呂一三ヲ十八(一五七一〇) 廿二通 戶田(小野田)

T

局長

局長	佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木	山本
山本	佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木	山本
佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木
山本	佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木	山本
佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木
山本	佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木	山本
佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木
山本	佐々木	山本	佐々木	山本	佐々木	山本

日南西方面部隊情報通信所

昭和四年四月廿拾日

一六八〇五 一〇六八五 作 艦

機密第一六一八一六番電

日南西方面部隊參謀長

「サンフアピアン」飛行場へ昨日ヨリ水浸シトナリ使用シ得ズリンガエン

機内大型輸送船二二隻ハ十四日ヨリ在泊

「ベキオ」方面ニ「ナギリヤン」道志区ノ戰況逼迫ニ鑑ミ本十六日「

サトトマス」山派遣見張員ヲ撤收セリ。

一六八〇五 天一トラ十二(一九一四五) 高二放 長谷川(土谷)



四
二〇九
受信開始
〇七三〇五
丁〇九一五
電一〇九七八
作
概



聯合艦隊口。一航空艦隊口。パヨンボン通信基地

機密第一七一〇四番電
二分ノ二

増援ノ副永郎隊ノ一中隊ヲ「イリサン」ニ一小隊ヲ「アガイン」角「バ
キオ」道間ノ橋梁破壊敵前進阻止ニ任ジ砲二高射砲一ヲ「イリサン」學校
附近ニ配備戰車ニヲ同方面ノ戰闘ニ協力セシメタリ

三「イリサン」ヨリ橋梁一軒前方ニサ一部交戦中友軍ノ戰車ニ押サレ敵
ハ後退氣味アリ我カ歩兵若干進出攻撃ヲ實施ス敵ハ道路上ヲ前進ナル模様
ナリ(十六日大西見警尉官偵察)
一電傳課誌
本電二分ノ一既配布
通一二三七八
呂一ヨラ十八(七八五五五)三二通
神山(高橋)

昭和四年四月廿五日

昭和四年四月拾九日

四 一人 受信一六三〇〇三 譯了一九四五 電一〇一三三 作 概

三二根戰艦着信艦所

三三、三三、二六各根據地隊

機密第一七二三〇五番電



三二五B戰艦概報第五號(四月十七日)

一「ダバオ」方面〇八一三B一三四 一北上〇九三三B二四 一機

南下一一三五P一三八 五機北上—四〇〇小型機二機西進

三「コタバト」方面十四日以陸敵機〇七三〇ヨリ一時間毎ニ「バラ

ホツグ」偵察魚雷艇二隻「ボンゴ」島沖ヨリ「バラホツグ」方面

ニ侵入偵察十七日〇六三〇「バラホツグ」方向艦砲射撃音ヲ聞ク

(陸軍情報)

三通信謀報ニ依レバ本日「コタバト」方面ニ來襲セル敵機ハ七隊ニ

通一一四四九 ロ一Bラ十八(一五七一〇)三二通

以上(三)

シテ「モロタイ」發進「サンボアマガ」ニ歸投セルモノノ如シ
 四「マナラタ」方面陸海軍共同討伐實施
 戰果 陣地一〇箇所監視所二ヶ所破壊我方損害ナシ。



緊急

四
二一九 受信 〇七〇九九 譯了 〇一一三
電自 一一〇八二八 作 概

南西方面部隊情報着信艦所

機密第一八二一〇〇番電

三分ノ一、二三

ルソン戦況第十三號 (四月十八日)

一「バギオ」正面

(1)「カシリアン」道及「アシン」方面「アシン」方面ハ敵ノ有力ナル

部隊ト「ヤグヤガン」「イリサン」間ニテ交戦中ニシテ味方増援兵

力モ概ネ展開完了 敵ヲ稍壓迫シツツアリ戦線稍着テ示シ來レ

リ「アシン」方面ハ我増援部隊ニ依リ反撃ヲ行ハシムルモ

化ホシ未ダ「アシン」ニハ敵侵襲シ居ラズ

(2)「アシン」方面ハ我増援部隊ニ依リ反撃ヲ行ハシムルモ

化ホシ未ダ「アシン」ニハ敵侵襲シ居ラズ

通達兵
二二二
三二二
一七〇
二七〇
白ラク
一八八
四三
原、傳崎、長井 (坂)

昭和廿年四月廿日

- 四 湖南方面狀況明ナラズモ一部ノ敵マリブン^三ニ進出セル外變化ナキモノノ如シ。
- 三 マニラ東方據點近況詳報ヲ得サルモ中央部ノ敵ノ行動ハ依然慎重ニシテ著變ナキモノノ如シ敵進出戰ハ概ネ「サンタマリア」「フアミ」ノ線ナリ
- 二 及南方ノ陣地ハ堅持シアリテ反覆反擊ヲ實施シアリ兩陣地ニ對スル敵ノ行動活潑化シ間隙ニ滲透ヲ企圖シツツアリ
- 一 回「サラクサク」方面峙正面ノ主陣地ハ遂ニ奪取セラレタルモ^北北方^上「バレテ」方面本道西方肉薄襲撃ト我ガ第一期反擊作戰ノ戰果相當アリアリ敵大集積所タリシ「バレテ」道東北方ノ高地ヲ占領セリ

四一九 受信〇八三三 譯了—〇五〇 電一〇四四九 作 海

昭和廿年四月廿拾日

緊急

● ダバオ第一航空基地

● 五基地航空部隊戦闘概報着信場所

機密第一八二三一五番電



日三空襲部隊戦闘概報（四月十八日）

一 零戦一機明早朝レイテ湾偵察ノ爲一七四五「デルモンニ」ニ進出

二 〇一三五B一二五 一機「デゴス」附近降地ニ投弾〇八一〇」〇

九五五B一二四 二〇機ダバオ湾西岸ピソ岬爆撃

三 陸軍情報ニ依レバ十七日〇六三〇以降敵艦艇約四〇隻「コタバト」

及同北方一五軒「ヨエラン」ヲ艦砲射撃中明早朝零戦一機ヲ以テ「コ

タバト」沿岸偵察ノ豫定

四 貨物零戦二機。

通一一九三八

呂ニBヲ十八（一五六一〇七）三二通

田中（尾田）

X

四一九 受信〇〇八三五〇〇 譯了〇八四五 電一〇四八四 佐藤和廿四四月廿拾日

緊急



● 三二根戦闘概報着信艦所
● 二二根▽。二三根▽。二六根▽

機密第一九〇一三二番電

三二番戦闘概報第六號(四月十八日)

一「タバオ」方面〇八二〇B一二四 一機〇八四〇B一二四 一P一

三八 一偵察〇九二〇B一二四 一七北西ヨリ侵入「サマール」島

東海岸投弾戦果ナシ 被害調査中

二「マナイ」方面十七日陸海軍協同匪賊討伐ヲ實施 戦果陣地一〇ヶ所

所監視所ニケ所破壊我ガ方損害ナシ

三「サランガニ」方面一七日一五五〇〇〇〇一延一三西方ヨリ侵入

兵舎地區銃爆撃戦果被害ナシB一二四 一八ダグラス輸送機一機南

下十八日一〇〇〇B一二五 三機戦果ナシ被害第一滑走路被弾二明

日中ニ修理完了ノ豫定B一二四 一機北上二機南下

通一一九三七 月一Bラ十八(一五一六〇B)三二通 菅原、土谷

人

四一九 受信二〇二七 譯了二一三五 電一〇七二七 作概〇
 譯始二〇五一
 作戰特別緊急

五基地航空部隊戰圖概報着信艦所



機密第一九一七四五番電

當隊機密第一九一四四五番電 レイ子灣偵察速報 左記ヲ訂正ス
 リ度

(イ) サンペドロ灣巡洋艦五隻 驅逐艦一五 輸送船中型一五 輸送
 船小型三〇 小型舟艇三〇

(ニ) ドラグ泊地輸送船中型一五 ? ?

(ホ) レイ子灣内碇泊艦艇總計 受信脱 驅逐艦二七 輸送船中型三〇

輸送船小型三〇 小型舟艇八〇 空母ヲ認メズ

輸送船中型又ハ輸送船小型五〇

通一二二三七 呂一Bラ十八(七六五六K) 五EGB放

管頁(小野田)

昭和十四年四月廿日

人

緊急

四二〇 受信 一三〇〇〇 尋了一〇一〇 電一〇〇〇

昭和四年四月廿五日 作 概



三二根 戦國櫛報着信 蓋所

二二根 △・二六根 △・三三根 △

機密 第二〇〇八〇八番電

三二警備部隊 戦國櫛報 第六號 (四月十九日)

一、ダバオ方面 〇八三五 P I 三八 一機偵察 〇八四五 I 〇九四五 B I 二

〇五 中型機二機 南東行 一二五五 B I 二機 一機北西行 戦果ナシ 被害

陣軍兵 戦死二 重傷一 輕傷六 昨日 戦國櫛報 第六號 中ダバオ方面 被害魚

雷艇 基地兵舎 全部 倒 戦死三 負傷五

二、ランガニ方面 〇八三六一 〇一一 B I 二機 三機視界内 通過

三、デコス方面 〇九二五 B I 二機 六機北上 〇九三〇 P B M 一機北西行

一、一〇九〇 I 四八 二機西行 何 通過機

一二五三 五 B I 一機 一〇 KC (三二) 暹 東野 (三石)

作戰緊急

四 受信二〇三一
譯始二一〇五
譯了二三二〇 電一二二五〇
航作 概本〇

昭和四年四月廿壹日



- 陸三空襲部隊
- 高雄航空基地

● 大バオ第一航空基地

機密第二〇一〇〇三番電

二十日朝飛行機ノ索敵暗戒敵ノ一部ハ「ボロツク」灣（コタバト北
方二〇哩附近）ニ上陸ヲ開始セリ
三陸上戦闘警戒。

通一二七一六 呂二〇八、一三七一〇〇（三二通 高橋（吉田）

1595T

人

四二〇

受信二一三八

二二二譯了〇八三〇

電一一九九六 作 概

至 急

第五基地航空部隊



● 夕 八 才 航 空 基 地

● 第五基地航空部隊戰闘概報着信艦所

機密第二〇二〇〇〇一番電

南 菲 部 隊 ガ 困 難 ナ ル 状 況 ノ 下 飛 行 機 ノ 修 理 整 備 ニ 努 メ 克 ク 小 數 機 ノ 活
用 ヲ 圖 リ 奇 功 ヲ 收 メ ツ ツ ア ル ハ 大 ニ 可 ナリ。

東 通 駐 本 電 問 合 セ ノ 爲 遅 延

通一二七五四

呂一Bラ十八(七五六五KC)五FQB放 渡邊(木下)



四二二 受信 一三三六 譯了 一三五五 電 一五五四 作 概 ○
作戰緊急



● サランガ航空基地
● 三南遺艦除尸・デニス航空基地

機密第二一〇八一六番電

三二KB電令作第二〇號

六バルト見張所ヨリノ報告ニ依レバ二十一日〇六三〇戰艦二 巡洋艦三

驅逐艦六 輸送艦三〇 上陸用舟艇二〇 見張所ヨリノ方位二二〇度

距離四〇軒針路三五〇

三 サランガニ部隊第一警戒部隊トナセ

三 萬菲空サランガニ派遣隊ヲサランガニ警備部隊ノ統一指揮下ニ入ラシ

一三〇九八 呂一ヨラー八(一五七一〇) (一三二海)

水谷(小幡)

32

四 二二 受信二一五九 譯了〇二四〇 電一二三八七
 開始〇〇〇三
 昭和四年四月十日
 作
 作戰特別緊急



● 三二特根 戰團概報着信監所
 ● 二二特根 〽。二三特根 〽。二六特根 〽



機密第二二一六四一番電

三二KB 戰團概報第一一號 (四月二十二日其ノ二)

「レンズバト」其ノ後判明セル敵情ハ飛行偵察ニ依ル

「ピキト」バカルンガン」敵兵 約五〇名侵入シ「上陸用舟艇

五隻ハ「ピキト」ヨリ更ニ「カバカン」ニ向テ逆航中

ニ「ピキト」「シドガヤブ」道隣上敵約五〇東進中敵ハ「ピキト」

附近道路ノ彈痕橋梁修理シツツアリ

通一四〇八七 呂一Bケ七(七八五五KC) 三二通 川本(様 澤)

三 一コタバト一敵棧橋附近上陸用舟艇四一魚雷艇二隻市内一トラツク
 五 乃至六臺駛走中ヲ認ム
 四 ボロツク灣内ニ一〇三 中五 大七 小三四 小舟艇二六 油糧船一

人

四二五

受信一三二九
譯始一三〇〇

譯丁一五一五

電一三八四六

作

昭和廿年四月廿六日

緊急

作

三一通信隊 五分遣隊
聯合艦隊 中東通

機密第二三三二二八番電 二分ノ二

在「デゴス」海軍部隊（指揮官海軍大尉水谷金一郎）八目下正面及背面

ニ備ヘテ嚴戒中

西「コタバト」方面我ガ軍ノ狀況（此兵團）指揮下歩兵約一箇大隊配

備中ナルモ戰斗現況不詳海軍兵力無シ

三「サラングニ」方面與狀ナシ 三月一五日「サラングニ」發（夕八時）

ニ轉進中ノ三〇一發營隊主力（車輜部隊指揮官花澤技術中尉三四〇名）

四月二四日「カバカン」着ノ豫定ナルモ出發以來通信杜絶情況不明（七時）

（電信譯註 本電二分ノ一未着）

一三三四四 白ニシラ一八一五七一三二道 所地ノ依田

四 二五 受信一三二〇九 譯始一四一〇九 譯了一七四〇 電一三五九一 作 概

昭和廿年四月廿六日



三二根 戰闘概報着信機所
二二根 A・三三根 P・二六根 P

機密第二三二三五 五番電

三二KB 戰闘概報第一三號 (四月二十三日)

一、タバオ方面〇七五五P一三九 一機南下〇八二〇P四〇一 二機タリ

ヤオン飛行場タクナン方面統壁 一〇二五 SBD八機タクナンタリ

ヤオン飛行場マンドツク(海軍司令部)ガーライド及「タロモ」統壁

「カリナン」投彈七ヲ認ム 一四一〇P四〇一 二機「タロン」タ

リヤオン統壁一五四〇P四〇一 六機二飛行場「タロモ」統壁 一

七一五P四〇一 二機「タロモ」河方面統壁

戰果ナシ 被害「カリナン」家屋焼失及倒壊二〇

通一五三六三 呂一Bラー一八(一五七一〇KC)三二通 小森(増田)

ニサランガニ方面一〇四五、四〇一 六機一六二五同六機一六五〇

同八機飛行場附近銃爆隊 被害ナシ

三バレンシヤ方面〇八三〇一八三〇 小型機編隊ニテ運繕街道片側附

近偵察銃爆隊 被害ナシ

一東通社 本電誤字板ノチ多シ